

○ 調査問題

14

【田中さんの発表原稿】

田中さんは、「昔の台所道具」というテーマで調べたことを発表します。次は、「田中さんの発表原稿」と、「発表中に使う資料」です。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしは、博物館で「昔の台所」という展示を見ました。  
「飯をたく」はがまや火で加熱調理するための「かまど」、たき上がったご飯の保温や保存をする「おひつ」など、見たこともない道具がたくさんありました。

魚を焼く「七輪」、かつおぶしをけずる「かつおぶしけずりきこ」は、おじいちゃんの家で見ることがありました。

展示を見た中で今回は、仕組みに興味を持った「七輪」について調べたことを発表します。

七輪は、資料の図のように、までできていて筒のような形をしています。中は空っぽで、そこに火をつけた炭を入れ、いちばん上にあみを置いて、魚などをのせて焼きます。


原稿は続く

【発表中に使う資料】

《七輪の使い方》

- 1 安全な場所に七輪を置く。
- 2 火がついた炭を七輪の空の部分に入れる。
- 3 炭の中心が赤く表面が少し白っぽくなったら、七輪の上にあみを置く。
- 4 使い終わったら、炭をしっかりと消火する。

※室内ではかんな気をする。



(1) 田中さんは発表でどのような工夫をしようとしていますか。次の1〜4の中からふさわしいものを二つ選びましょう。

- 1 図などの資料を用いて、くわしく伝えたい道具について説明しようとしている。
- 2 調べたことから話題を広げ、台所以外で使う道具について話をしようとしている。
- 3 聞き手に問いかけて、道具の使い方についての話が伝わっているか確かめようとしている。
- 4 自分の体験したことから話し始め、昔の道具について聞き手の関心をひこうとしている。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 発表原稿の工夫を説明したものとして適切なものを選択する。
- 【出題の趣旨】 発表する際、目的に応じて適切な図表や絵、写真などを選ぶ。

○ 誤答分析

解答類型	①正答 1と4と解答	2 1のみ解答	3 4のみ解答	9 両方誤答	0 無解答
反応率	26.5%	39.3%	13.8%	11.5%	8.9%

- 正答率は26.5%であった。
- 選択肢2の「台所以外」の「以外」を見落としてしまった可能性がある。
- 選択し2の「台所以外」、選択肢3の「問いかけて」など明らかに間違いと分かる記述に気付くことができていることが考えられる。
- 無回答が8.9%であった。問題文を最後まで読むことができなかつたり、「はがま」「おひつ」など身近でない言葉が出てきたため読みにくかつたりした可能性がある。



○ 調査問題


14

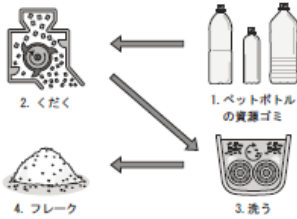
(3) 小林さんたちはリサイクル工場に見学に行き、工場の山田さんに質問しています。次の「工場見学での質問の様子」を読んで、あとの問いに答えましょう。

【工場見学での質問の様子】

小林さん：工場では、ペットボトルをどのように処理しているのですか。

山田さん：この工場では、ペットボトルを「フレーク」と呼ばれる小さなかけら状に加工しています。具体的には、ペットボトルをくだき、洗い、熱で乾燥させて、小さなかけら状にします。フレークは、別の製品に再生するための材料で、次の工程を経て、その後、新しい製品になるのです。

小林さん：



①正答  
2 段落の誤答  
3 段落以外の条件の誤答  
4 内容の誤答  
9 2 3 4の複合  
0 無解答

（注意）  
1 二段落で、五行以上、七行以内で書くこと。  
2 一段落目には、フレークについて質問を書くこと。  
3 二段落目には、その質問をした理由を書くこと。

\*解答は、かならず解答用紙に書きましょう。次のページの原稿用紙は使っても使わなくてもかまいません。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 質問する内容を書いたうえで、その質問をする理由を二段落構成で書く。
- 【出題の趣旨】 目的に応じて理由を挙げながら自分の考えを書く。

○ 誤答分析

出題のねらい	①正答	2 段落の 誤答	3 段落以外 の条件の 誤答	4 内容の 誤答	9 2 3 4の 複合	0 無解答
反応率	22.1%	6.5%	0.9%	9.6%	30.3%	30.6%

- 正答率は22.1%であった。
- 注意の1「二段落で、五行以上、七行以内で書くこと」について、「二段落」の表記を見落としていることが考えられる。
- 段落分けについて、理解していないことが考えられる。字数や段落など、条件を意識して文章を書く機会を意図的に指導することが必要と思われる。



○ 調査問題

(1) 明日から 近所の 神社で  
お祭りが 始まる。

3  
お祭りが  
4  
始まる。

3  
次の文の 線部の言葉がく  
わしくしている言葉を、1～4の  
中からそれぞれ一つ選びまし  
う。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】被修飾語を選択する。  
【出題の趣旨】修飾・被修飾の関係を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	1	2	3	④ 正答	9 その他	0 無解答
反応率	11.0%	14.6%	47.7%	26.1%	0.2%	0.4%

- 正答率は26.1%であった。
- 誤答のうち「お祭りが」と解答した割合が47.7%と最も多く、次いで「神社で」が14.6%、「近所の」が11.0%となっている。
- 解答で最も多かった「お祭りが」という誤答の主な原因は、修飾語と被修飾語が離れた位置にあるためであると考えられる。また、「お祭りは明日から」始まると考え、「明日から」は「お祭りが」に係っていると誤って捉えている児童が多いためと推察される。
- 指導に当たっては、文法の授業だけではなく、その他の単元においても修飾・被修飾の関係について意図的に指導することが必要と思われる。例えば、「書くこと」の指導において、文章を推敲する中で、修飾語と被修飾語は近い位置にあることが望ましいなど指導すると、児童の理解が進むと思われる。

## ○ 指導上のポイント

### 修飾・被修飾の関係について定着を図る指導

○主語・述語の文に修飾語を加えて文を詳しくしていく。その過程でどの言葉がどこに係るかということに気付かせ、修飾・被修飾の関係を理解させる。

花が さいた。

①どんな花？ 何の花？

白い 花が さくらの 花が → 「花」を詳しくしている。

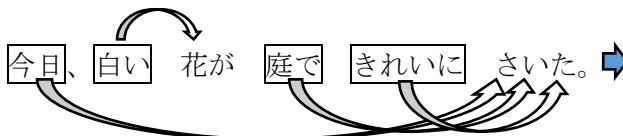
(どんな) (何の)

②さいたのはいつ？どこで？どのように？

今日 さいた。 庭で さいた。 きれいに さいた。 → 「さいた」を詳しくしている。

(いつ) (どこで) (どのように)

・一文にしてつながりを確認しましょう。



どんなことに気付きましたか？

- 係っている言葉が違うことが分かる。
- 離れた言葉を詳しくすることもある。

※ ①②のように問かけると、どの言葉を詳しくしているかが分かる。

※ 教師はこの指導が中学校での連体修飾語、連用修飾語につながるという視点をもつ。

### 文章を読む過程で修飾・被修飾の関係を意図的に取り上げる指導

○「読むこと」の学習で、叙述から修飾・被修飾の関係をとり上げ、表現のよさに気付かせる。

豆太は目をさました。いつ、どのように目をさましたか？

「真夜中に、ひょっと目をさました。」と書いてあります。

「真夜中に」「ひょっと」は、「目をさました」をくわしくしています。くわしくする言葉のことを何と言いますか？

「ひょっと」があるのとないのとでは、どんな印象の違いがありますか？ペアで話し合ってみましょう。

修飾語です。

主辞的・修飾的の深い学びの視点

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

① 青い かさを さしている  
ア イ ウ  
エ オ

男の子は わたしの 弟です。  
レベル 6

② 昨日 お母さんが 大阪の  
ア イ ウ  
エ オ

おばあさんに 電話を かけた。  
レベル 6

⑤ 【修飾している語を選ぶ問題】  
次の文中の 線部をくわしくしている言葉を、ア～オの中から一つ選び、その記号を書きましよう。

【出典】 R2 復習シート  
6年生・国語 レベル6  
1 言葉

○ 調査問題

(2) ① 見せました  
② 対する主語を書き抜きな  
い。

庭のミカンの木に、アゲハチョウのさなぎがついているのを見つけて、観察することになりました。さなぎは緑色で、糸のようなもので枝に巻きついていました。日を追うごとに緑から黄緑、黄緑から茶と、色が変化するようになりました。

観察を始めてから十日目に、さなぎの中にハネの模様や目が透けているのを見つけました。次の日の朝早く、チョウがさなぎの上の方から姿を①見せました。はじめはハネがしわくちゃでしたが、しばらくすると②大きくハネを広げてチョウらしくなりました。

2  
次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

- 【問題の概要】 述語に対する主語を文中から書き抜く。
- 【出題の趣旨】 文の構成を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答 「チョウが」	2 「チョウ」	3 「上の」 「方から」	4 「さなぎの」	5 「姿を」	9 その他	0 無解答
反応率	<b>37.3%</b>	8.2%	1.0%	0.8%	23.1%	25.5%	4.2%

- 正答率は37.3%であった。
- 誤答のうち「姿を」と解答した割合が23.1%と最も多く、次いで「チョウ」が8.2%となっている。
- 「姿を」と解答した主な原因は、「姿が見えました」と誤って捉えてしまった児童が多いためと推察される。
- 「チョウ」と解答した原因は、文節に切ったときに「が」を書き忘れてしまったか可能性が考えられる。また、主語や修飾語などは一文節であるという言葉の単位について理解していないことが考えられる。「○○詞」とは一単語、「○○語」とは一文節であるというように言葉の単位について正確に理解させたい。

## ○ 指導上のポイント

### 「読むこと」の指導において主語・述語等を意図的に取り上げる指導

○「読むこと」の授業中にミニ講座「今日の文法」の時間を設け、継続的に文法を指導する。  
〈学習活動例〉

さて、ここで「今日の文法」です。次の一文の主語と述語は何でしょう。  
「塀の中にはオツベルが、たった一人で叫んでいる。」

「塀の中には」の「は」と「オツベルが」の「が」があるので、  
主語がどちらなのか分かりにくいです。

「叫んでいる」が述部なので、「だれが叫んで  
いるのか」と考えれば主語が見つかります。

叫んでいるのは、オツベルです。述語から見つけると分かりやすいですね。



### 書いた文章について主語・述語を意識して推敲する指導



お互いに書いた文章を読み合って、修正するところを指摘し合いましょう。

「私の夢は、ものを作る仕事をしたいです。」の文は、変な感じがします。



主語が「夢は」、述語が「したいです」となり、「夢がしたい」となってしまいます。

主語と述語とをつなげて声に出して読んでみると、間違いが分かるね。



「私の夢は、ものを作る仕事をすることです。」に直せばよいのかな？

「私は、ものを作る仕事をするという夢をもっています。」  
でもよいと思います。主語と述語がつながるからです。



※主語と述語の照応関係を日常的に取り上げることで文の構成を意識させるとよい。

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

③ 母が作ったシチューは  
おいしい。

② ぼくがおこづかいで買った  
自転車がきれいな緑色だ。

① 妹が落としたかぎを父が  
道ばたで拾った。

② 次の文中の線部を述語としたとき、主語はどれに当たりますか。主語を、ア～オの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

【文中の主語に当たるものを選択する問題】レベル8～10

【出典】  
R1 復習シート  
1年生・国語  
レベル8～10  
1 言葉



○ 調査問題

ついた。  
妹は疲れた様子で帰ってきて、眠りに

3  
次の文の中から、体言をすべて書き  
抜きなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題の概要】 一文の文節の数として適切なものを選択する。

【出題の趣旨】 体言・用言を理解する。

○ 誤答分析

解答類型	①正答	9	0 無解答
反応率	8.4%	82.6%	8.9%

- 正答率は8.4%であった。
- 正答は「妹」「様子」「眠り」である。すべて抜き出すということが正答率の低い原因と考えられる。
- 特に「眠り」と解答できた生徒は少なかった。これは、「眠る」という動詞の連用形が名詞になったものであり、動詞と捉えて体言ではないと考えたと予想される。
- 体言とは名詞のことであり、名詞とは「が」「は」などを付けることで主語になる語ということをしかりと理解させることが必要と考える。

## ○ 指導上のポイント

### 文法の学習全体の中で体言を正しく理解する指導

<学習活動例> ○言葉カードをその特徴に応じて分類する。



次の言葉カードをその特徴によって分類してみましょう。  
どのように分けられますか？



鉛筆	まあ	とても	はい
その	電話	しかし	大きな
そして	そっと		私

「鉛筆」や「電話」はものの名前だから名詞かな？



「私」も同じグループではないかしら？



小学校や中学校1年生で学習した主語になるのは「鉛筆」「電話」「私」ですね。これを名詞と言います。名詞は体言ともいいます。

### 小中連携 の視点



教科書に載っている、品詞の分類表も覚えておくといいですね。

		単語							
	付属語	自立語							
	活用しない	活用する	活用しない	活用する					
		独立語になる	接続語になる	修飾語になる	主語になる(体言)		述語になる(用言)		
			連体修飾語になる	主述用修飾語になる			「だ・です」で終わる	「い」で終わる	ウ段で終わる
	助動詞	助詞	感動詞	接続詞	連体詞	副詞	名詞	形容詞	動詞

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用

【出典】 R2 復習シート  
2年生・国語 レベル9  
4 言語事項

### 【文節の数を問う問題】

1 次の文の文節の数を漢数字で答えなさい。 **レベル9**

春になって山に積もった雪も溶けてしまった。

○ 調査問題

【学習発表会のご案内の下書き】

10月10日

地域のみなさま

第三中学校生徒会

**学習発表会のご案内**

拝啓 秋の風が心地よく感じられる季節になりました。

さて、第三中学校では来月、学習発表会を開催します。

1年生は地域の自然、2年生は地域の産業、3年生は修学旅行先について調べたことを発表します。地域のみなさまにもインタビューなどを通じ多くの協力をしてもらいました。その成果をぜひご覧ください。休憩時間には、ダンス部による演技もあります。

ご来校をお待ちしています。

敬具

記

1. 日 時 11月1日(土) 午後1時～午後4時

2. 場 所 第三中学校 体育館

3. その他 駐車場はございません。公共の交通機関をご利用ください。

以上

⑥ 次の、生徒会役員の木村さん書いた【学習発表会のご案内の下書き】を読んで、あとの問いに答えなさい。

(3) 1線部について、他の生徒会役員から一文にまとめたほうがいいと言われました。一文にまとめて書き直しなさい。

○ 調査問題の趣旨・内容

【問題概要】 接続表現を用いて一文にする。

【出題の趣旨】 文の要旨を理解し、文章をまとめる。

○ 誤答分析

解答類型	① 正答	2	3	9	0
		一文にまとめているが内容が違う。	一文にまとめていない。	その他	無解答
反応率	67.8%	21.8%	0.3%	7.3%	2.8%

○ 正答率は67.8%であった。

○ 誤答については、一文にまとめているが内容が違うというものが21.8%であった。「駐車場はないので、公共の交通機関をご利用ください。」のように前半の敬語表現が欠落したことや、「駐車場はございませんので、電車をご利用ください。」のように一部内容が変わってしまったことが考えられる。

## ○ 指導上のポイント

### 目的や意図を明確にして作成したお知らせを推敲する指導

<学習活動例> ○地域の人に配布する、文化祭のお知らせを推敲する。



いよいよ地域の人に、お知らせを配布します。どのようなところを直せばよいですか。

地域のみなさま

○月○日

コバトン中学校文化祭実行委員会  
第○回文化祭のお知らせ

秋も深まって参りました。

さて、コバトン中学校の文化祭を下記のとおり開催します。どうぞお越してください。

記

- 1 日時 ○月○日 9:00~16:00
- 2 場所 コバトン中学校 校舎・体育館
- 3 その他 できるだけ徒歩で来てください。駐輪場はありますが、数台しか止められません。

地域の人へ宛てた文書だから、丁寧な言葉遣いの方がいいね。時候の挨拶も重要だね。



時間や場所が漠然としすぎていると思う。裏面に各クラスの出し物や、開催時間の一覧表を掲載したらいいと思う。



その他には、注意事項を箇条書きで書いた方が分かりやすいね。



小学校6年生を招待するとしたら、どのような案内文がふさわしいでしょうか。違いを考えてみましょう。

小中連携  
の視点

## ○ 復習シート・コバトン問題集の活用



【発表用ポスター】

「紙の辞書」と「電子辞書」——「電子化」ってなに？

文書や画像などの情報を、デジタル・データに変換すること。

★「電子化」とは

★紙の辞書と電子辞書の比較

紙の辞書	電子辞書
<b>【紙の辞書の特長】</b> ①一度に何行も情報をみることができる。調べたい情報についてより深く学ぶことができ、調べたい情報の外に簡単に触れることができる。 ②ページをめくると内容、つづりを確認しながら読むことができるので、記憶に残りやすい。 ③電卓や辞書などから取り出さずとも、辞書を開くだけで調べたい情報が手に入る。必要なときも確認がしやすい。	<b>【電子辞書の特長】</b> ①調べたい情報をすぐに調べることもできる。また、辞書を開く必要がなく検索がしやすい。②小さくて軽いので持ち運びがしやすい。辞書がなくても調べたい情報を調べることができる。③英語辞書、漢語辞書などで使えたりしないように対応している辞書もある。

★クラスの人への関わり調査

質問：「紙の辞書と電子辞書、どちらを好んでいますか？」

★紙の辞書だけを好んでいる人は19人、電子辞書だけを好んでいる人は7人、紙の辞書と電子辞書の両方を好んでいる人は14人だった。

① 目的に合わせて語彙や文法知識・理解を深めながら自分の考えを明確に書く活動  
② 次の文を読んで、後の問題について回答しよう。

【出典】H28・H29 復習シート  
2年生・国語 レベル7  
1 書くこと